

事業コード	06070112		政策コード	06	政策名	ふるさとの未来を拓く人づくり戦略					
事業名	つながり、広げる子どもの読書応援事業		施策コード	07	施策名	地域を元気にする住民参加の学びの場と芸術・文化に親しむ機会の提供					
部局名	教育委員会	課室名	生涯学習課	指標コード	01	施策目標(指標)名	多彩な学びの場づくりと学びを生かした地域づくりの推進				
			班名	社会教育・読書推進班		(tel)	5184	担当課長名	中田善英	担当者名	貝田晴絵
評価対象事業(計画)の内容							事業年度	令和04年度 ~ 令和06年度			

1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)  
 子どもの読書活動は言葉や感性、表現力等を培い、人生をより豊かに生きていくために欠くことのできないものであり、国の『第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画』において、社会全体でその環境の整備を推進していくことが重要であるとされる。しかし、小中学生の不読率は改善傾向にあるものの、高校生の不読率は依然として高いことが指摘され、各世代に対して効果的な取組を行い、読書を習慣付ける必要があるとされている。また、本県においても同じような実態がみられる。

2. 住民ニーズの状況  
 ニーズを把握した対象  
 受益者 一般県民 (時期: R03 年 05 月)  
 ニーズの把握の方法  
 アンケート調査 各種委員会及び審議会 ヒアリング インターネット  
 その他の手法 (具体的に)

読書を好きと感じている人の割合が6割強ある一方で、読書時間を一日平均30分以上確保できている人の割合は、4割強となっている。特に18歳から39歳までで読書時間を確保できている人の割合は他の年代に比べると低く、逆に「全く読まない」の割合は最も高くなっており、若い世代の読書への関心を高め、読書を習慣付ける必要性が増していると考えられる。

把握していない場合の理由及び今後の方針  
 理由  
 今後の方針

3. 事業目的(どういう状態にしたいのか)  
 『第3次秋田県読書活動推進基本計画』の基本目標「生涯にわたって読書に親しみ、心豊かに」を踏まえ、子どもと本をつなぐ人材を継続的に育成・支援するとともに、身近な読書の場である学校図書館の活性化を図り、自然と本にふれあうことのできる環境を整え、読書への関心を高める取組を実施することにより、本を通じて自分の生活をより豊かにすることのできる子どもを育む。  
 (重点施策推進方針との関係) 重点事業として要望 その他事業として要望

4. 目的達成のための方法  
 事業の実施主体 県  
 事業の対象者・団体 子どもの読書活動を支援する県民等及び中高生  
 達成のための手段  
 ・子どもと本をつなぐ人材の育成と環境づくりとして、県民及び高校生を対象とした「読み聞かせボランティア養成講座」を開催・読書の魅力を発信するため、中学生・高校生を対象としたビブリオバトルを実施

比較した代替手段及び選択した手段の有効性  
 市町村単位で実施可能な事業もあるが、自治体規模が様々であることなどから、市町村を超えた広域な範囲で県が実施することにより、県的に読書活動を推進する人材の育成を図ることが可能となり、効率性が高い。

5. 事業の全体計画及び財源		単位(千円)							
順位	事業内訳	左の説明	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	全体(最終)計画
01	つながり、広げる子どもの読書応援事業	子どもの読書活動を推進する取組の実施	1,833	1,833	1,833	0	0	0	5,499
財源内訳		左の説明	1,833	1,833	1,833	0	0	0	5,499
国庫補助金			0	0	0	0	0	0	0
県の債			0	0	0	0	0	0	0
その他			0	0	0	0	0	0	0
一般財源			1,833	1,833	1,833	0	0	0	5,499

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果  
 ・子どもの読書活動を推進する人材の増加  
 ・生涯にわたって読書に親しみ、読書を楽しむ習慣の形成

指標名	読み聞かせボランティア養成講座の参加者数	指標の種類
指標式	参加者数	成果指標 業績指標

指標

年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度
目標a		0	90	90	90	0	0	
実績b	0	0	データ等の出典					
東北	0	0	生涯学習課調べ					
全国	0	0						
把握する時期 当該年度中 09月 翌年度 月 翌々年度 月								

指標

指標名		指標の種類						
指標式		成果指標 業績指標						
年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度
目標a		0	0	0	0	0	0	
実績b	0	0	データ等の出典					
東北	0	0						
全国	0	0						
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月								

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

**現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性**  
 子どもの読書活動は言葉や感性、表現力等を培い、人生をより豊かに生きていくために欠くことのできないものであり、将来を担う若い世代のための取組や読書環境の整備を推進していくことが重要である。

**住民ニーズに照らした事業の必要性**  
 生涯にわたって読書に親しむためには、若い世代から読書への関心を高め、読書を習慣付ける必要があると考えられる。

**事業の県関与の必要性**  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

市町村を超えた広域な範囲で実施することによる効率性や、図書館や学校等関係機関と連携した事業実施のためにも県が関与する必要がある。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業      その他